

人文書・歴史書ご担当者 様

有志舎の新刊です。2016年8月下旬発売

トポグラフィ

# 初期社会主義の地形学

—大杉栄とその時代—

梅森直之 著

A5判・ハードカバー・380ページ 本体価格 5,400円

格差社会と戦い、資本主義の「終わり」をめざした思想地図を描く！

広がっていく経済的不平等や、そこに生まれる暴力から人間をいかにして救うのか。この困難な課題に正面から向き合い、思索し戦った初期社会主義者たち。その思想と行動から我々は何を見いだすのか。

(目次)

序章 資本主義の地形学へ向けて

第I部 鳥瞰図

第1章 明治ソーシャリズム・大正アナーキズム・昭和マルクシズム

第2章 資本主義批判としてのアジア主義—日本帝国主義の宣教師たち—

第3章 国民と非国民のあいだ—非戦論から大逆事件へ—

第II部 踏破記録

第4章 号令と演説とアナーキズム—大杉栄における「吃音」の問題—

第5章 無政府主義の遺伝子—大杉栄における「科学」と「自由」—

第6章 労働運動と反植民地闘争のあいだ—「アナ・ボル」論争の脱構築—

第III部 時間地図

第7章 社会主義と文体—堺利彦と幸徳秋水の「言文一致」をめぐる—

第8章 歌が減びるとき—石川啄木における「時間の政治」—

終章 終わりなき旅路のはじまり

<著者紹介>梅森直之(うめもり なおゆき):1962年生まれ、早稲田大学政治経済学術院教授(日本近代思想史研究)

～版元から～

初期社会主義は、明治後期に誕生した日本で最初の資本主義への対抗思想・運動でした。本書は、大杉栄をはじめとする初期社会主義者たちの思想と行動の意味を、かれらが生きた時代のグローバルな動きとともにあきらかにしていきます。

現代の格差社会にいかにして対抗するのか。現存社会主義への批判を意識しつつ、そのヒントを歴史から導き出していきます。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10、宝栄ビル403 (有)有志舎 電話:03-3511-6085

| 番線印 | ご注文 | 発行：有志舎                                     | 分野  |
|-----|-----|--|---|
|     | 冊   | トポグラフィ<br>初期社会主義の地形学<br>—大杉栄とその時代—         | 日本史(近代)<br>日本思想                                   |
|     | ご担当 | 梅森直之 著<br>A5判・ハードカバー、380ページ<br>本体価格 5,400円 | 弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。 |
|     | 様   | 新刊 ISBN978-4-908672-05-7 C3021             |   |

ご注文は 有志舎 担当：永滝(ナガタキ)まで FAX:03-3511-8484

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信ください。